

# 口腔機能の視点から歯科医の果たす役割を考える

## —乳幼児から高齢者まで口腔機能への対応—

2025年以降は、4人に1人が75歳以上という超高齢社会が到来します。高齢になれば、疾病などにかかるリスクも高まります。

そのため医療には、キュア中心の医療予防だけではなく、ケアへの転換が求められています。身体的、社会的、精神的な「フレイル」がスパイラルに高齢者を虚弱化させていく中で、微弱な口腔機能の低下が、すべてのフレイルの入り口になっていることが解明されており、その対策が必要とされています。

元開先生をお呼びし、小児から高齢者までの口腔機能の獲得と維持向上について、講演頂きたいと思っております。

歯科学術委員 川村秋夫

【日時】 **7月28日(土) 19:00~20:45**

【会場】 **宮城県保険医協会研修ルーム**

(仙台市青葉区本町 2-1-29 仙台北町ホンマビル 4F)

※お車でのご越しになられる方は会場周辺の有料駐車場をご利用ください。

※市営地下鉄広瀬通駅から徒歩1分

※**ご注意** セキュリティの関係で表入口(広瀬通側)は閉扉されていますので、裏の通用口からお入り下さい。裏の通用口が施錠されている場合は、事務局(Tel. 022-265-1667)までお電話下さい。



【講師】 **げんかい 元開 富士雄 氏**

げんかい 歯科医院院長

【参加費】 無料

【参加対象】 会員および従業員

### 【申込・問合せ】

宮城県保険医協会 事務局

TEL : 022-265-1667

FAX : 022-265-0576

E-mail : [miyagi-hok@doc-net.or.jp](mailto:miyagi-hok@doc-net.or.jp)

HP : <http://miyagi-hok.org>

宮城県保険医協会 歯科学術研究会 (7/28・土) 参加申込用紙 (FAX.022-265-0576)

医療機関名 (勤務先)		お名前	
TEL		参加人数	人

裏面に講師御略歴等を紹介しておりますのでご覧下さい。